

ゲノミック評価を活用した種雄牛選抜について

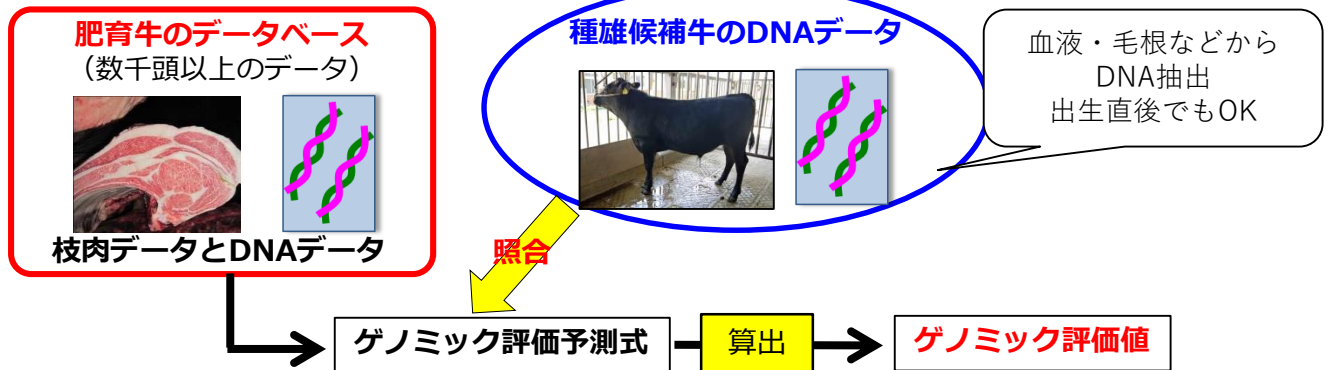
畜産研究所

畜産研究所では高能力な種雄牛を効率的に選抜するために、DNA情報から算出される「ゲノミック評価」の解析に取り組んでいます。

ゲノミック評価とは

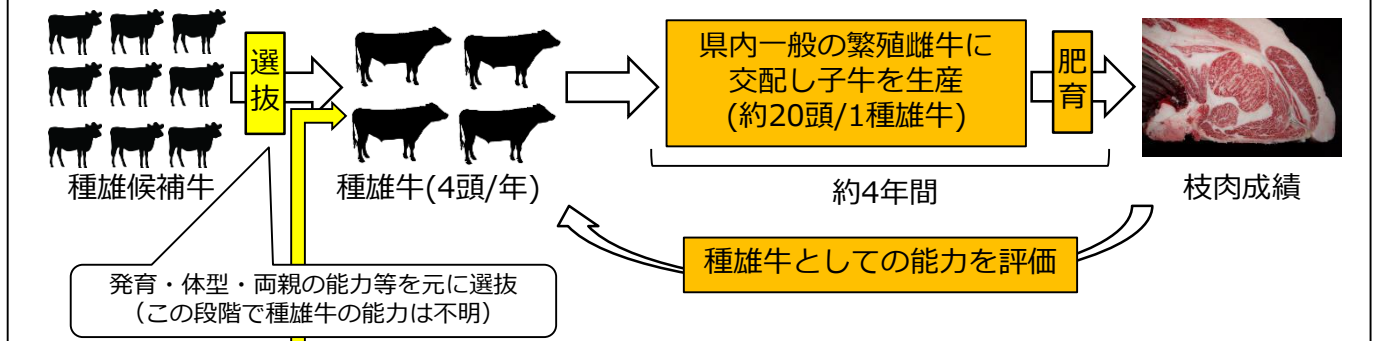
- ◆ 牛のDNA情報から算出される遺伝的な種雄牛能力の推測値
- ◆ 種雄候補牛が出生した直後でも能力が推測可能 → 種雄牛選抜の効率化

ゲノミック評価の流れ



現行の能力評価

枝肉成績から算出→遺伝的能力を高い精度で予測可能



現行の種雄牛候補牛からの選抜時にゲノミック評価を導入し、明らかに能力が低い牛を除外
→能力が高い種雄牛を効率的に作出可能

ゲノミック評価の精度

ゲノミック評価値と現行の能力評価値との相関を調査

→県種雄牛19頭の「肉の重量」と「霜降り度合い」について正の相関を確認→当技術の有効性を確認

活用方法・今後の展開

- ◆ 種雄牛の選抜時の参考データとして利用し、高能力な種雄牛の効率的作出を図る
- ◆ 県内の種雄牛の遺伝子に適した肥育牛データベースを構築し、さらに精度を向上
- ◆ オレイン酸等の美味しさに関わる成分にゲノミック評価の解析対象を拡大して、精度を確認

お問い合わせ

畜産研究所 和牛改良技術部 (TEL0173-26-3153)